

平成30年度事業評価 課別評価シート

【総務部 総務課】

[生活福祉]

[地域コミュニティ]

このシートでは、基本構想の実現に向けて、各課が目指すべき中間アウトカムと、それを達成するための手段を整理しています。

各課ではこのシートを活用し、計画事業の進行管理を行うとともに、中間アウトカムの達成の観点から自己評価を行い、計画事業の今後の方向性を検討します。

課題の発見及び今後の方向性を記載にあたっては、以下の点を参考としてください。

《検討の視点》

課題の洗い出し

- | | |
|--------------------------------------|---|
| ○中間アウトカム等に影響を与える、社会状況の変化 | ○左記の他、事業実施に当たり、必要となる考え方 |
| ○中間アウトカム等に関連する、区民ニーズの変化 | (例) ・「補助金ガイドライン」に沿った、適正な補助金の交付 |
| ○中間アウトカムの達成に向けた、各事業の貢献度
(事業実績の推移) | ・障害を理由とした差別の解消・合理的配慮
・男女平等参画や性的指向・性自認などへの配慮 など |

見直す必要のある計画事業を抽出

方向性の検討

- | | |
|--|---------------------------------|
| ○中間アウトカム等の達成に向けた、より効果的・効率的な手段 | |
| ○中間アウトカム等の達成に向けた、より適切なサービスの提供主体（民間活力の活用） | |
| ○中間アウトカムや事業目的が類似する事業との連携（整理・統合） | 【方向性の類型】 |
| ○新規事業の必要性 | 拡大 → 計画していた事業内容から、量・対象を拡大するもの |
| ○投入する資源（予算・人員）の最適化・再配分 | 改善・見直し → 計画していた取組手法を改善・見直しするもの |
| | 縮小 → 計画していた事業内容を縮小するもの |
| | 終了確定 → 事業が既に終了した、または終了が確定しているもの |

【生活福祉】

- | | |
|--------------------------------|-----|
| 1 中間アウトカムと計画事業の一覧 | P.2 |
| 2 中間アウトカム (B) に関する事業の実施状況と自己評価 | P.3 |

1 中間アウトカムと計画事業の一覧

【総務部 総務課】

本区の事業評価では、基本構想に掲げる各分野の将来像を達成するための、具体的に目指すべき状態を中間アウトカムとしています。
基本構想の【生活福祉】の分野について、中間アウトカム及びそれに紐づく基本構想実施計画事業を示します。

基本構想実施計画	
中項目	2-3 生活福祉
将来像	だれもが住み慣れたところで自立して暮らせる、セーフティネットのあるまち

中間アウトカム (B)

だれもがDVから守られ、安全な生活を送っている

基本構想実施計画事業		
①	男女平等参画の推進	再掲 総務
	母子生活支援施設保護事業	再掲 生活福祉
	女性・母子父子相談体制の充実	生活福祉
	母子・女性緊急一時保護事業	生活福祉

2 中間アウトカム (B) に関する事業の実施状況と自己評価

【総務部 総務課】

【生活福祉】の中間アウトカム(B)に紐づく基本構想実施計画事業（総務課が所管するもの）について、事業の実施状況や、中間アウトカムを達成するための課題・方向性を示します。

中間アウトカム (B) **だれもがDVから守られ、安全な生活を送っている**

(1) 事業の実施状況(進行管理)

基本構想実施計画に掲げた事業量を達成するために、各計画事業の実施状況をチェックし、課題があるものについては、その内容と改善策を記載します。

No.	事業名	事業目的
①	男女平等参画の推進	配偶者等からの暴力が防止されている
※「3-1 地域コミュニティ」の「中間アウトカム(C)」に実施状況が記載されます。		

No.	事業名	事業目的
他課	母子生活支援施設保護事業	DV等がある母子家庭が施設での支援を受けて安全に生活を送っている
他課	女性・母子父子相談体制の充実	DV被害者等が、適宜適切な相談援助を受けている
他課	母子・女性緊急一時保護事業	配偶者等からの暴力被害から避難し、保護を受けている

(2) 中間アウトカム等の達成に向けた事業の課題及び方向性

中間アウトカム又は事業目的の達成に向け、課題を有する計画事業がある場合には、その課題の内容と今後の方向性を記載します。

中間アウトカム (B) **だれもがDVから守られ、安全な生活を送っている**

課題等を有する計画事業の有無 **有**

事業名及び事業目的	方向性の類型	【改善・見直し】
男女平等参画の推進 配偶者等からの暴力が防止されている		
課題及び方向性		「だれもがDVから守られ、安全な生活を送っている」を達成するためには、DVに関する知識を幅広い年代に伝えるとともに、だれもが気軽に相談できる場を提供することが必要です。 今後は、DVに関する知識を伝える事業の実施や啓発カード等を配付するとともに、だれもが相談したいときに相談できるよう、相談室の相談体制の見直しや配偶者暴力相談支援センターの機能の整備を検討していきます。

【地域コミュニティ】

- | | |
|--------------------------------|-----|
| 1 中間アウトカムと計画事業の一覧 | P.5 |
| 2 中間アウトカム (C) に関する事業の実施状況と自己評価 | P.6 |

1 中間アウトカムと計画事業の一覧

【総務部 総務課】

本区の事業評価では、基本構想に掲げる各分野の将来像を達成するための、具体的に目指すべき状態を中間アウトカムとしています。
基本構想の【地域コミュニティ】の分野について、中間アウトカム及びそれに紐づく基本構想実施計画事業を示します。

基本構想実施計画	
中項目	3-1 地域コミュニティ
将来像	みんなが集う、おせっかいのまち

中間アウトカム (C)
区民が性別にかかわらず平等な立場で様々な機会に参画している

基本構想実施計画事業	
① 男女平等参画の推進	総務

2 中間アウトカム (C) に関する事業の実施状況と自己評価

【総務部 総務課】

【地域コミュニティ】の中間アウトカム(C)に紐づく基本構想実施計画事業（総務課が所管するもの）について、事業の実施状況や、中間アウトカムを達成するための課題・方向性を示します。

中間アウトカム (C) 区民が性別にかかわらず平等な立場で様々な機会に参画している

(1) 事業の実施状況(進行管理)

基本構想実施計画に掲げた事業量を達成するために、各計画事業の実施状況をチェックし、課題があるものについては、その内容と改善策を記載します。

No.	事業名	事業目的
①	男女平等参画の推進	性別にかかわらず、平等な立場で様々な機会に参画している
		H29 H30 H31 累計 3カ年計画
主な取組	講演会・セミナー・グローバル推進事業	回 9 9 18
	相談事業	回 週3 週3
事業費(千円)		74,320
行政コスト(千円)		103,529
所要人員		3,686
進捗の課題	無	進捗に課題がある場合は右欄へ内容と改善策を記載

(2) 中間アウトカム等の達成に向けた事業の課題及び方向性

中間アウトカム又は事業目的の達成に向け、課題を有する計画事業がある場合には、その課題の内容と今後の方向性を記載します。

中間アウトカム (C) 区民が性別にかかわらず平等な立場で様々な機会に参画している

課題等を有する計画事業の有無 **有**

事業名及び事業目的	方向性の類型	【改善・見直し】
男女平等参画の推進 性別にかかわらず、平等な立場で様々な機会に参画している		
課題及び方向性	誰もが働きやすい社会の実現と、性別(性自認及び性的指向を含む。)に起因する偏見や差別を無くし、理解を深めることが必要です。今後は、男女平等参画の実現を目指して、若年層(10代等)を対象とした事業を、テーマの選定や広報の仕方を工夫して実施していきます。また、性自認及び性的指向について理解を深めるために、区民向けの映画会や講演会を実施することで、周知啓発を進めていきます。	

評価実施のチェックリスト

以下の各項目は、事業評価にあたって留意すべき視点です。課別評価シートの記入にあたって、これらの視点を踏まえて評価を行ったか確認し、それぞれの項にチェックを入れてください。

【課題の洗い出しの視点】

- 中間アウトカム等に影響を与える、社会状況の変化
- 中間アウトカム等に関連する、区民ニーズの変化
- 中間アウトカムの達成に向けた、各事業の貢献度(事業実績の推移)
- 「補助金ガイドライン」に沿った、適正な補助金の交付
- 障害を理由とした差別の解消・合理的配慮
- 男女平等参画や性的指向・性自認などへの配慮

【方向性の検討の視点】

- 中間アウトカム等の達成に向けた、より効果的・効率的な手段
- 中間アウトカム等の達成に向けた、より適切なサービスの提供主体(民間活力の活用)
- 中間アウトカムや事業目的が類似する事業との連携(整理・統合)
- 新規事業の必要性
- 投入する資源(予算・人員)の最適化・再配分